

加茂市のスケジュール

【端末等の活用】

(R3年2月) 1人1台タブレット端末、電子黒板活用開始
(4月) 児童生徒用デジタル教科書導入開始(文部科学省実証事業への参加)
 (R4年度) 1人1台タブレット端末持ち帰り

【環境の整備等】

(R2年11月) 1人1台タブレット端末、全教室・特別教室に電子黒板の整備
 (R3年1月) 端末操作方法研修会、学習支援ツール操作方法研修会
 (2月) 全教室・特別教室に校内ネットワーク整備
(8月) デジタル教科書活用研修会

令和2年度

令和3年度

令和4年度

学習場面に応じた ICT 活用事例

文部科学省「GIGAスクール構想の実現」令和2年度

“すぐにでも” “どの教科でも” “誰でも” 使える ICT

検索サイトを活用した調べ学習

- 一人一人が情報を検索し、収集・整理
- 子供たち自身が様々な情報にアクセスし、主体的に情報を選択する



文章作成ソフト、プレゼンソフトの利用

- 子供たち一人一人が考えをまとめて発表
- 共同編集で、リアルタイムで考えを共有しながら学び合い



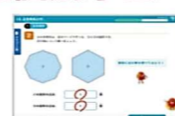
一斉学習の場面での活用

- 誰もがイメージしやすい教材提示
- 一人一人の反応や考えを即時に把握しながら双方向的に授業を進める



一人一人の学習状況に応じた個別学習

- デジタル教材を活用し、一人一人の学習進捗状況を可視化
- 様々な特徴を持った生徒によりきめ細やかな対応を行う



“1人1台”を活用して、教科の学びを深める。教科の学びの本質に迫る。

国語

書く過程を記録し、よりよい文章作成に役立てる

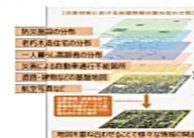
- 文書作成ソフトで文章を書き、コメント機能等を用いて助言しあう
- 文章作成ソフトの校閲機能を用いて推敲し、データを共有する



社会

国内外のデータを加工して可視化したり、地図情報に統合したりして、深く分析する

- 各自で収集したデータや地図を重ね合わせ、情報を読み取る
- 分析した情報を、プレゼンソフトで、わかりやすく加工して発表

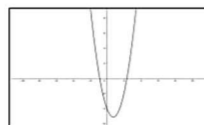


(国土交通省HPより引用)

算数・数学

関数や図形などの変化の様子を可視化して、繰り返し試行錯誤する

- 画面上に表示した二次関数のグラフについて、式の値を変化させて動かしながら、二次関数の特徴を考察する
- 正多角形の基本的な性質をもとに、プログラミングを通して正多角形の作図を行う



理科

観察、実験を行い、動画等を使ってより深く分析・考察する

- 観察、実験を動画等で記録することで、現象を科学的に分析し、考察を深める
- 観察、実験のレポートやプレゼンテーション資料などを、写真やグラフを挿入するなどして、一人一人が主体的に作成する



外国語

海外とつながる「本物のコミュニケーション」により、発信力を高める

- 一人一人が海外の子供とつながり、英語で交流・議論を行う
- ライティングの自動添削機能やスピーキングの音声認識機能を使い、アウトプットの質と量を大幅に高める



GIGAスクール構想については、お便りや加茂市ホームページ等でお知らせしていきます。

【お問い合わせ先】 新潟県加茂市教育委員会学校教育課
 〒959-1392 新潟県加茂市幸町 2-3-5
 TEL 0256-52-0080 (代) 学校教育課 451
 FAX 0256-53-4655

令和3年9月8日発行

GIGAスクール構想 保護者用リーフレット

1人1台のタブレット端末を活用した新たな学び

加茂市教育委員会では、GIGAスクール構想の実現に向け、市立小・中学校に在籍するすべての児童生徒に1人1台のタブレット端末、教室、特別教室用の電子黒板、Wi-fi環境の整備を進めました。今後、これまでの教育実践の蓄積と整備された教育環境でのICTの活用のベストミックスを図り、タブレット端末でクラウド環境を活用した様々な取組も推進していきます。

将来的には、タブレット端末を学校だけでなく自宅などにも持ち帰ることで、児童生徒が切れ目なく学習に取り組む環境を整備するとともに、**家庭と学校**との新たなつながりを創り出していきます。

令和3年9月 新潟県加茂市教育委員会

令和3年度から取り組んでいること

学校での学びが変わる! ※ICT活用事例参照

- 個別学習の充実** 写真で記録したり、学習記録をクラウドに保存したりすることによって、端末がノートの役割を果たします。児童・生徒一人一人の学習の定着度に応じた課題を提供することができるようになります。
- 協働学習の充実** 学習支援ツールなどを活用して、学級の仲間とお互いの考えを発表し合うこともスムーズにできるようになります。自分の考えを発表したり、友達の考えを聞いたりして、学習をまとめていくことができます。
- 探究的な学習の推進** インターネットを活用して、関心のあることを調べていくことも簡単にできるようになります。アプリケーションなどを活用したプログラミング学習に取り組むなど、自分で課題を探究する学習に取り組むことができます。
- デジタル教科書の活用** 加茂市では令和3年度文部科学省の実証事業(単年度事業)に参加しています。小学校5年生から中学校3年生まで、学校別に1教科を選択して、デジタル教科書を活用しています。これまでの教科書と併用して学習効果を高めることができます。

家庭での学びが変わる!

- 学習用コンテンツの活用** 学習コンテンツを活用して、家庭学習に取り組むことができるようになります。授業動画を活用することで、学校の勉強の予習や復習にも取り組むことができます。
- 宿題の提示や提出** 宿題を受け取ったり、提出したりすることが可能になります。
- つながり方が変わる!**
- 配付物の電子化** 学校からの配付物を電子データで受け取ることが可能になります。端末で、学校だよりのデータを受け取って保護者が閲覧することもでき、ペーパーレス化を進めることができます。
- 出欠席連絡** 端末を活用し、出欠席を連絡することが可能になります。

令和4年度から取り組むこと

GIGAスクール構想の実現へ

GIGA*スクール構想とは、子どもたち1人につき1台のタブレット端末等と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、多様な子どもたち一人一人の資質・能力を確実に育成できる教育ICT環境を実現する構想のことです。市では、小・中学校の子どもたちがいつでもどこでも学ぶことができる環境を構築するため、学校のネットワーク環境を整備し、子どもたちへのタブレット端末の配備を行っています。 *Global and Innovation Gateway for All の略